

名前 _____

理科

基本メニュー (☆☆☆) …必ずやりましょう。

	チェック
① 授業用テキストを読み直す (太字になっている部分は書いて覚えるとよい)	
② 宿題用テキストの基本問題A・Bを解く	
③ 週テストの見直し(間違えた問題の見直し)	

応用メニュー (☆☆) …基本メニューが全て終わって、余裕があればやりましょう。

	チェック
① 宿題用テキストの練習問題を解く	

担当より一言

今回は花のつくり(1)について学びました。

めしべ、おしべ、花びら、がく、それぞれのつくりについて話をしました。特にめしべ、おしべは植物にとって一番重要なつくりであり、問題でもよく出題されますので、必ず覚えてほしい内容です。ただし、単に覚えていくのではなく、植物が行っていることに注目しながら、それぞれのつくりが何のためにあるのか導き出せるようにしましょう。

なぜ植物は実をつくるのか。実を動物などに食べてもらうため。なぜ実を食べてもらうのか。実の中には種子があり、動物にその種子を運んでもらうため。ではなぜ植物は種子をつくり、動物に運んでもらうのか。それは子孫を繁栄させるためです。そのためのつくりとして、めしべやおしべがあること、花びらやがくはそれを守るためにあることも理解しておきましょう。一つの事柄から、知識をつなげて覚えていくことは大切です。

また、アサガオは合弁花、サクラは離弁花であること、花びらの枚数は基本5枚、例外としてアブラナの花は4枚であることは整理しておきましょう。

次回の授業でも花のつくりについて勉強をしていきます。次回の授業前などに、もう一度テキストを読み直しておきましょう。

社会

基本メニュー（☆☆☆）…必ずやりましょう。

	チェック
① 授業用テキストを読み、基本問題を解く前に少しでも覚える	
② 宿題用テキストの書き込み教科書に取り組む	
③ 宿題用テキストの基本問題A・Bを解く	
④ 週テストの見直し（間違えた問題の見直し）	

応用メニュー（☆☆）…基本メニューが全て終わって、余裕があればやりましょう。

	チェック
① 宿題用テキストの練習問題A・Bを解く	

発展メニュー（☆）…チャレンジしたい人はやりましょう。

	チェック
① 宿題用テキストの発展問題を解く	

担当より一言

今回は、「中国・四国地方」について学びました。

この2つの地方をまとめて学ぶのは、瀬戸内海の沿岸地域と、中国山地をはさんだ日本海側、四国山地をはさんだ太平洋側でようすが大きく変わるためです。

瀬戸内海沿岸は、瀬戸内地方と呼ばれ工業が発達しています。本州側には山陽新幹線が通っていて、この地方でとくに人口の多い岡山市や広島市があります。「第9回 香川・高知」でも学びましたが、北の中国山地と南の四国山地にはさまれているため、一年を通して雨が少ない地域です。広島県のレモンや香川県の小麦など、比較的雨が少なくても育つ農作物を作っています。

一方、日本海側、太平洋側の地域は問題を抱えています。人口が少なくなってさまざまな問題が起こる「過疎」の地域が広がっていることです。都道府県の人口を少ない順に並べると、1位鳥取県、2位島根県、3位高知県、4位徳島県となっています。各県の産業だけでなく、このような地域の様子についても知っておくといいですね。